



第21回

# 細胞老化の統語的理解による 先進的な健康寿命延伸法の創出

演者

日時

城村 由和 先生

9/25 MON

16:00-17:00

金沢大学

がん進展制御研究所 がん・老化生物学研究分野 教授

新学術創成研究機構 老化統合システム研究ユニット ユニットリーダー

近年、老化細胞が個体の加齢に伴い様々な組織に蓄積すること、遺伝的手法での個体からの老化細胞除去により老化形質の発現が遅れることが示され、老化細胞を個体から除去可能な薬剤の開発は健康寿命の延伸につながると考えられる。我々はグルタミンアゼ阻害剤や免疫チェックポイント阻害剤が老化細胞除去法として有効であり、様々な加齢性変化や動脈硬化症などの加齢関連疾患などの症状を改善できることを明らかにした。

本発表ではそれらの知見について解説するとともに、新たな老化細胞制御法の可能性についても紹介したい。

参加方法

会場：大阪大学・ニコンイメージングセンター（大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階）  
ご所属、お名前記載の上、[register@handai-nic.com](mailto:register@handai-nic.com)宛にご連絡ください。

オンライン：ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。

<https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2023-08-07/2hsnst>



お問合せ

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部  
Email: [Nsl-bio.Marketing@nikon.com](mailto:Nsl-bio.Marketing@nikon.com)

オンライン  
申込フォーム

NIKON  
IMAGING  
CENTER



OSAKA UNIVERSITY

大阪大学・ニコンイメージングセンター  
シリーズセミナー 第21回